



## 2024年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年3月15日

上場会社名 株式会社売れるネット広告社 上場取引所 東  
コード番号 9235 URL <https://www.ureru.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 加藤公一レオ  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 植木原宗平 (TEL) 092-834-5520  
四半期報告書提出予定日 2024年3月15日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年7月期第2四半期の業績 (2023年8月1日~2024年1月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第2四半期	332	—	△88	—	△99	—	△73	—
2023年7月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

  

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期第2四半期	△22.60	—
2023年7月期第2四半期	—	—

(注) 当社は、2023年7月期第2四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2023年7月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年7月期第2四半期	1,172	946	80.7
2023年7月期	1,046	643	61.4

(参考) 自己資本 2024年7月期第2四半期 946百万円 2023年7月期 643百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年7月期	—	0.00	—	—	—
2024年7月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年7月期の業績予想 (2023年8月1日~2024年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	800	△16.5	△9	—	△15	—	△15	—	△4.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は2024年7月期3Qから連結決算に移行いたします。連結業績予想につきましては、添付資料P.3「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年7月期2Q	3,450,000株	2023年7月期	3,000,000株
2024年7月期2Q	一株	2023年7月期	一株
2024年7月期2Q	3,254,347株	2023年7月期2Q	3,000,000株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等)についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についてもその確実性を保証するものではありません。

(決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法)

当社はホームページにて決算説明資料及び決算説明動画を掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国の経済は、経済活動の正常化が進み、個人消費の回復やインバウンド需要の拡大で緩やかな回復が見られました。

国内EC市場規模は2020年20兆円から2026年には29兆円に拡大（「ITナビゲーター2021年版」発表データ）が予想されており、国内外においてEC市場規模は急速に拡大しております。

一方、WEBマーケティング広告における「不当景品類及び不当表示防止法（景表法）」、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（薬機法）」の規制は厳しさを増しており、より慎重な広告表現が求められる状況です。保守的な広告表現への見直しによって広告効率が悪化する場合がありますが、当社では、これらの法規制等を遵守しながら、A/Bテストを繰り返し、広告効率の向上に努めております。

このような環境の中で、当社はD2C(ネット通販)事業者への売れるD2Cつくるの導入拡大及びマーケティング支援サービスの利用拡大に取り組んで参りました。一方で、2023年10月23日に東京証券取引所グロース市場へ上場したことに伴う一過性の費用により営業外費用は14,738千円となりました。

以上の結果、売上高は332,246千円、営業損失は88,160千円、経常損失は99,382千円、四半期純損失は73,549千円となりました。

なお、当社はD2C(ネット通販)向けデジタルマーケティング支援事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①財政状態の状況

##### (資産)

当第2四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末と比べ125,844千円増加し、1,172,332千円となりました。これは主に、売掛金が84,199千円減少した一方で、現金及び預金が86,723千円、投資有価証券が100,000千円増加したことによるものであります。

##### (負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末と比べ177,345千円減少し、226,097千円となりました。これは主に、買掛金が86,020千円、未払法人税等が38,191千円減少したことによるものであります。

##### (純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末と比べ303,190千円増加し、946,234千円となりました。これは主に資本金、資本剰余金がそれぞれ188,370千円増加したことによるものであります。なお、自己資本比率は80.7%となっております。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)は、473,661千円と前事業年度末に比べ86,723千円の増加となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果支出した資金は141,982千円となりました。これは主に、税引前四半期純損失の計上99,382千円、法人税等の支払額39,928千円によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果支出した資金は132,112千円となりました。これは投資有価証券の取得100,000千円、当社のD2C(ネット通販)クラウドサービス「売れるD2Cつくる」の新機能開発に関するソフトウェア等の固定資産の取得32,112千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動の結果360,818千円の収入となりました。これは主に、株式の発行による収入376,740千円、上場関連費用の支出14,738千円によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月期の業績予想につきましては、2023年10月23日に「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にて公表しておりましたが、業績予想の修正を実施しております。業績予想の修正につきましては、2024年3月15日に公表の「2024年7月期通期単体業績予想の修正及び2024年7月期通期連結業績予想の公表に関するお知らせ」をご参照ください。

#### ①2024年7月期通期連結業績予想の公表（2023年8月1日～2024年7月31日）

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結 当期純利益
今期予想	1,150	45	12	10	2円89銭

#### ②通期連結業績予想の公表理由

当社は2024年2月に2社のM&A、2社の子会社の新設により連結決算に移行するためです。

##### (1) 上場後に実施したM&A等の背景

当社が東京証券取引所グロース市場への上場後にM&A、子会社の新設等を積極的に行った理由としましては、上場まではクラウドサービス及びマーケティング支援サービスを軸に安定的に成長を続けて参りましたが、当社が目指している「売れるネット広告社に依頼すれば世界中のダイレクトマーケティング領域の課題が解決する」という目標を実現するために、事業領域を拡げていく必要があると考えたためでございます。

また、上場後の投資家の皆様の反応から、当社が上場しております東京証券取引所グロース市場において期待される「高い成長可能性」を実現するためには、早期に成長スピードを上げていく必要性を感じたことも理由の一つでございます。

##### (2) 売上高の増収要因

単体売上高は、2024年3月15日に公表の「2024年7月期通期単体業績予想の修正及び2024年7月期通期連結業績予想の公表に関するお知らせ」の「1. 当期の通期単体業績予想数値の修正（2023年8月1日～2024年7月31日）」のとおり、前期と比較し減収となっておりますが、2024年7月期下期（2024年2月～2024年7月）から子会社化する株式会社グループ（前期売上高：452百万円）、株式会社オリンクス製菓（前期売上高：340百万円）、株式会社売れるD2C業界M&A社、株式会社売れる越境EC社により2024年7月期下期（2024年2月～2024年7月）3.5億円の売上計上を予定しており、連結決算売上高は11.5億円を予想しております。

##### (3) 連結営業利益面の減益要因

単体営業利益は、2024年3月15日に公表の「2024年7月期通期単体業績予想の修正及び2024年7月期通期連結業績予想の公表に関するお知らせ」の「1. 当期の通期単体業績予想数値の修正（2023年8月1日～2024年7月31日）」のとおり、前期と比較し減益となっておりますが、2024年7月期下期（2024年2月～2024年7月）から子会社化する株式会社グループ（前期営業利益：▲14百万円）、株式会社オリンクス製菓（前期営業利益：34百万円）、株式会社売れるD2C業界M&A社、株式会社売れる越境EC社により2024年7月期下期（2024年2月～2024年7月）54百万円の営業利益計上を予定しており、売れるネット広告社単体の営業利益と併せ、連結営業利益は45百万円を予想しております。

(4) 連結経常利益面の減益要因

連結経常利益につきましては、前回発表の業績予想の株式交付費に加え、予算未設定であったM&Aによる株式取得に関する取得関連費用が25百万円程度発生したことで、連結経常利益は12百万円を予想しております。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年7月31日)	当第2四半期会計期間 (2024年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	386,937	473,661
売掛金	255,914	171,715
その他	43,504	37,675
貸倒引当金	△16,177	△16,828
流動資産合計	670,178	666,223
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	139,215	133,560
工具、器具及び備品（純額）	27,592	22,083
リース資産（純額）	9,785	8,784
有形固定資産合計	176,594	164,428
無形固定資産		
ソフトウェア	96,643	89,193
ソフトウェア仮勘定	45,116	69,932
無形固定資産合計	141,760	159,125
投資その他の資産		
投資有価証券	-	100,000
その他	61,295	85,895
貸倒引当金	△3,341	△3,341
投資その他の資産合計	57,954	182,554
固定資産合計	376,308	506,108
資産合計	1,046,487	1,172,332
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	227,892	141,871
未払法人税等	39,988	1,796
その他	126,731	74,528
流動負債合計	394,612	218,196
固定負債		
リース債務	8,830	7,901
固定負債合計	8,830	7,901
負債合計	403,443	226,097
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	198,370
資本剰余金	-	188,370
利益剰余金	633,044	559,494
株主資本合計	643,044	946,234
純資産合計	643,044	946,234
負債純資産合計	1,046,487	1,172,332

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自2023年8月1日 至2024年1月31日)
売上高	332,246
売上原価	115,927
売上総利益	216,318
販売費及び一般管理費	304,479
営業損失(△)	△88,160
営業外収益	
受取利息	1
受取手数料	3,454
その他	61
営業外収益合計	3,516
営業外費用	
上場関連費用	14,738
営業外費用合計	14,738
経常損失(△)	△99,382
税引前四半期純損失(△)	△99,382
法人税、住民税及び事業税	249
法人税等調整額	△26,082
法人税等合計	△25,832
四半期純損失(△)	△73,549



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当第2四半期累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失 (△)	△99,382
減価償却費	36,379
上場関連費用	14,738
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	650
受取利息	△1
売上債権の増減額 (△は増加)	84,199
仕入債務の増減額 (△は減少)	△86,020
その他	△52,618
小計	△102,055
利息の受取額	1
法人税等の支払額	△39,928
営業活動によるキャッシュ・フロー	△141,982
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△32,112
投資有価証券の取得による支出	△100,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△132,112
財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の返済による支出	△1,182
上場関連費用の支出	△14,738
株式の発行による収入	376,740
財務活動によるキャッシュ・フロー	360,818
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	86,723
現金及び現金同等物の期首残高	386,937
現金及び現金同等物の四半期末残高	473,661

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自2023年8月1日 至2024年1月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2023年10月23日に東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり2023年10月20日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式450,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ188,370千円増加しております。

これらの結果、当第2四半期会計期間末において資本金が198,370千円、資本剰余金が188,370千円となっております。